

令和7年度

たかのだい

杉戸町立高野台小学校

交流体験



全学年

特色

- 異なる学年の児童で構成した縦割り班で、学校周辺の公園等を巡りながら、各地点でクイズや簡単なゲームに取り組む。児童は協力して課題を解決する楽しさを味わうとともに、互いを思いやりながら行動する態度を身に付けることができる。また、本活動は安全面や運営面において、保護者や地域ボランティアの協力を得て実施しており、学校・家庭・地域が連携した教育活動として、児童の健やかな成長を支える取組となっている。

児童の感想

- みんなで協力してクイズに挑戦することができ、楽しかった。
- 上級生がやさしく声をかけてくれて、安心して活動できた。
- 下級生のことを考えながら行動することの大切さが分かった。

成果

- 思いやりや協力する態度の育成につながった。
- 上級生の役割意識や責任感が高まり、下級生は集団行動における約束や協力の大切さを学ぶ姿が見られた。
- 学校周辺の環境や地域への関心を高める機会となった。
- 保護者・地域ボランティアとの連携により、児童が安心して活動できる環境が整い、地域と学校が協働する教育活動としての定着が図られた。